



リモコン&アンテナセット

VISION/SCIBORG OPTIONAL PARTS

目次

はじめに	I
梱包物をご確認ください	I
リモコンの各部名称と注意事項	II
システムをセットする	3
システムを解除する	4
その他の機能	5
取付に関する説明	6
リモコン登録方法	7
取扱に関するQ & A	8
保証・無料修理規定	10

はじめに

この度はVISION/SCIBORGオプションパーツ リモコン、アンテナセットをお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本書をお読みいただき、正しい取扱方法によりご使用いただきますようお願いいたします。また、本書は読んだ後も大切に保管してください。

梱包物をご確認ください

		
1個～4個	車載送受信アンテナ ×1	アンテナ用ハーネス ×1
その他の梱包物		
受信アンテナ固定用両面テープ	X 1	本説明書
		X 1

《保証・無料修理規定》

- 1: 本製品の保証期間はご購入日より1年間です。
- 2: 取扱説明書の注意事項にしたがった正常な使用状態で保証期間中に万一故障した場合は、ご購入の販売店経由にて無料修理いたします。
ただし、出張修理の場合は実費を申し受けます。
- 3: 保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、製品と本書をご持参の上
ご購入の販売店にてご依頼ください。保証書のない場合には保証対象外となります。
又、必ずご購入レシートを添付してください。
- 4: ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるご購入の販売店に修理をご依頼
できない場合には、当社へ直接お送りください。
- 5: 本製品は持ち込み修理品です。製品をお送りいただく際の送料および取りはずし、取
付費用は、お客様のご負担となります。
- 6: 保証期間内でも次の場合は有償となります。
 - リモコン電池、ソフトケース等の消耗品の交換、及び電池の液漏れによる故障、損傷
 - 製品内への水・油分等の浸入による故障及び損傷
 - 使用上、取付上の誤り、不注意による故障及び損傷
 - 不当な修理、改造による故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下、圧迫等による故障、液晶割れ及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害、塩害等による故障及び損傷
 - 普通乗用車以外に使用された場合の故障及び損傷
 - 本書のご提示がない場合または保証書記載事項に不備のある場合
 - 本書にお買い上げ日、購入者名、販売店名の記入のない場合、字句を書き換えた場合
 - 当社指定の取付認定店以外で購入、取付された製品
- 7: 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 8: 本書は再発行は致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

⚠ 注意！

- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束する
ものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するもの
ではありません。
- ※ 保証期間経過後の修理等についてご不明な点は、ご購入の販売店へお問い合
わせください。
- ※ 各記入欄に必要事項の記載のない保証書は無効となりますので、記入の有無を
ご確認ください。万が一記入漏れ事項がある場合は、直ちにご購入の販売店にて
- ※ お申し付けください。
- ※ 製品同梱の適合証明書は車検時の審査通過を保証するものではありません。
本製品の動作の有無に関わらず盗難等の被害については当社では一切の責任
を負いかねます。

取扱に関するQ & A

Q1 : 車を点検に出したらリモコンがきかなくなった！

A1 : 車両点検作業の際にバッテリーをはずす等して電源ラインにノイズが発生すると、まれにリモコンのメモリーが消えてしまうことがあります。バッテリーをはずす前に必ず本体のメインカプラーを抜いてから作業を行ってください。

☞システムセット中にきかなくなった場合には、純正キーレス操作もしくは強制解除操作でシステムを解除します。

本書6頁を参照してリモコンの再登録を行ってください。

Q2 : リモコンを紛失して不正利用されるのが不安！

A2 : ☞本製品ではリモコン登録の方法として、よりセキュリティ性の高いオールリセット方式を採用しています。この方式ではリモコン登録時に登録されているすべてのリモコンIDが消去され、新たに登録されたリモコンのみが利用可能となります。

本書6頁を参照してリモコンの再登録を行ってください。紛失したリモコンでは操作できなくなります。

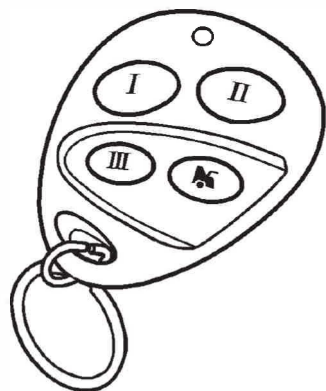
Q3 : システムはセットされているのに何も反応しない！

A3 : システムセットの際にリモコンボタンCH2を使用していませんか？

■を使用するとサイレントモードでセットされるため取付内容によっては何も反応していないように感じる場合があります。(本説明書3ページ「サイレントモードのセット」をご参照ください。)

※ セキュリティの観点から、操作しにくくなっています。
極短く操作する事で動作しますので気付かないうちにサイレントモードでセットになっている可能性があります。

リモコンの各部名称と注意事項



【電池の交換方法】

- 1・キーホルダー側の隙間に500円硬貨を差しこみひねるようにこじ開けます。
- 2・電池ホルダーにマイナスドライバーを差し込み電池を押し出します。

※電池の向きにご注意ください。
※電池を押し込みすぎると
反対側から電池が飛び出して
電子部品を壊し故障しますので
ご注意ください



リモコン操作クイックガイド

ボタン操作早見表

※トランクマークのボタンは使用しません。

機能	ボタン操作	
セット／解除(確認チャープ音有)	I	短押
サイレントモードによるセット/解除(確認チャープ音無)	II	極短押
消音セット／解除(確認チャープ音無)	III	短押
センサバイパスモードのセット	I & II	極短押
パニック機能	I or III	長押

付属の電池について

製品に同梱の電池は動作確認用です。製品同梱の電池は寿命が短い事がありますが異常ではありません。**CR2032電池**を新たに購入してご使用ください。

リモコン仕様：

技 術 基 準	RCR標準規格テレコントロール用無線設備適合
リ モ コ ン 電 池	CR2032 1個
リ モ コ ン 電 池 平 均 寿 命	通常使用で約1年
リ モ コ ン 操 作 距 離	見通し最大20m
I D コ ー ド 数	7,378京通り以上
I D コ ー ド 保 護 機 能	ローリングコード
保 護 構 造	なし

リモコン登録方法

セキュリティ本体にはリモコンを任意で最大4個まで登録可能です。リモコンの登録は下記手順にしたがって行うことができます。

手順	作業内容
1	イグニッション・キーをONポジションへ動かします。
2	本体LED一体プログラムスイッチを6秒間押し続けます。 チャープ音が3回鳴ります。
3	I ボタンを押します。 チャープ音が1回鳴ります。
4	さらに別のリモコンを登録したい場合は、登録したいリモコンの I ボタンを押します。 チャープ音が鳴ります。
5	イグニッション・キーをOFFポジションへ戻します。 すぐにLEDが6秒間点灯し、その後消灯します。 その後、登録されたリセットコード数だけLEDが点滅します。(初期値は6回) 登録作業終了です。

※各操作間で6秒以上何も操作をしない状態が続くと登録モードは終了します。

※作業に失敗した場合は、イグニッション・キーをOFFポジションへ戻し上記手順5以降のLED点滅を確認した後、再度手順を1から繰返してください。



注意！

リモコンが登録された状態で緊急リセットコードの変更を行うと、登録されているリモコンのIDは一旦消去されます。
リモコンは緊急リセットコードを変更した後に登録してください。



注意！

複数のリモコンを登録する場合は1回の登録モード中に登録したいすべてのリモコンのボタンを順に押してください。新しいリモコンを登録すると古いリモコンのIDはすべて抹消されますので、現在お使いのリモコンも再度登録する必要があります。

その他の機能

パニックサイレン機能

リモコンの **I** ボタンまたは **III** ボタンを3秒以上長押しすることにより意図的に発報させることができます。このパニックサイレン機能による発報は30秒間継続します。発報中は、スモールライトフラッシュとLEDの急点滅も行われます。



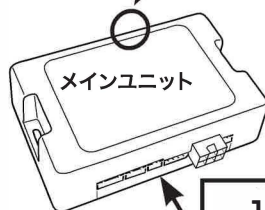
ヒント

リモコンで操作する場合にはセット、解除、オートアーム、オートリアームは最後にシステムを操作した際に使用したボタンでのモード(通常またはサイレント)でセットされます。

取付に関する説明

付属の接続ハーネスを使って下図に示すコネクタと車載受信アンテナを接続してください。

2460ではこの面のコネクタに付属の専用ハーネスを使って接続してください。



直射日光の当たらない車内のプラスチック部分に両面テープ等で貼付けてください。
(金属に触れるような場所は避けてください。操作距離が短くなる等原因となります。)

1460および1480ではこのコネクタに付属の専用ハーネスを使って接続してください。

注意!

- ※ 受信アンテナは絶対に直射日光のあたる場所には設置しないでください。長時間直射日光に当てると通信できなくなる等故障の原因となります。絶対に直射日光のあたる場所(ダッシュボード上やガラス部)には設置しないでください。
- ※ 受信アンテナは最低30cm以上セキュリティのセンサー類から離して設置してください。また、受信アンテナ用ハーネスをセンサーの近くに設置したり、センサーハーネスと一緒に束ねるとセンサーが誤動作する場合があります。
- ※ 受信アンテナは次の様な場所へも絶対に設置しないでください。
 - ・ピラー内
 - ・ルームミラー(バックミラー)
 - ・天井
- ※ アンテナハーネスの挟み込みに注意してください。

システムをセットする

通常モードのセット (警戒)

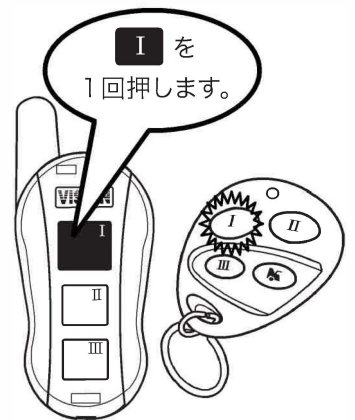


通常モードのセット

リモコンの **I** ボタンを1回押します。

チャープ音が1回発せられ動作確認LED(以降LED)が点灯します。(ライトフラッシュのコントロールが可能な車種では)スモールランプが1回点滅し、動作作中出力(GWA)が開始されます。(ドアロックオプションを使用している場合にはドアがロックされます。)LEDは5秒間点灯した後点滅に変わり、システムが警戒を始めたことを知らせます。

※ LED点灯中にドアを開けたり、イグニッションを回してもサイレンは鳴動しません。



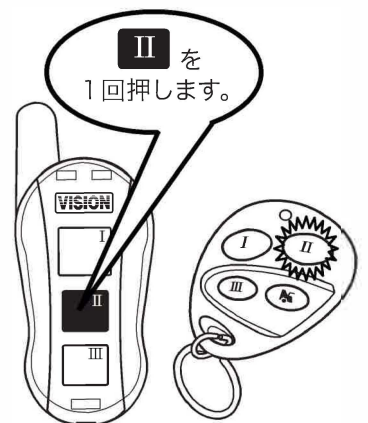
サイレントモードのセット



サイレントモードとは、システム警戒時に異常が検知した場合にサイレンは一切鳴らさず、スモールライトの点滅だけで車両の異常を周りに伝えるモードです。

リモコンの **II** ボタンを1回押すことにより、サイレントモードでセットすることができます。LEDが点灯し、スモールライトが1回点滅し、動作作中出力(GWA)が開始されます。(ドアロックオプションを使用している場合にはドアがロックされます。)LEDは5秒間点灯した後点滅に変わり、システムが警戒を始めたことを知らせます。

※ セキュリティの観点から、操作しにくくなっています。
極短く操作する事で動作します。

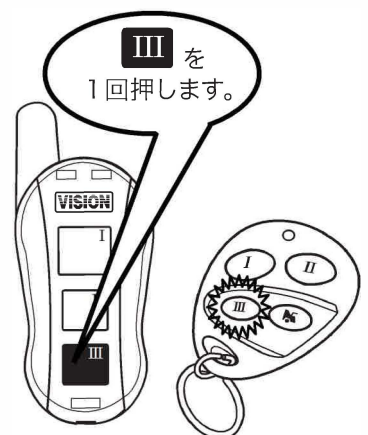


消音モードのセット



リモコンの **III** ボタンを1回押すことにより、確認チャープ音を消しながらセットすることができます。警戒中の動作は通常セットの場合と同じです。

LEDが点灯し、スモールライトが1回点滅し、動作作中出力(GWA)が開始されます。(ドアロックオプションを使用している場合にはドアがロックされます。)LEDは5秒間点灯した後点滅に変わり、システムが警戒を始めたことを知らせます。



システムをセットする (続き)

センサーバイパスモードのセット



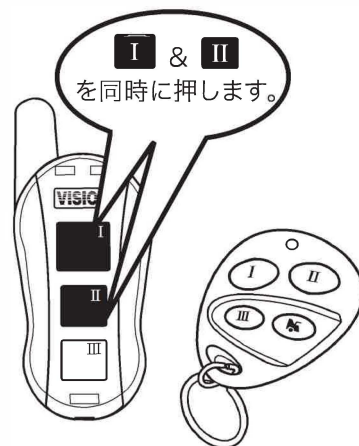
センサーバイパスモードとは衝撃センサーやオプションセンサー (別売) を一時的に検知しないようにセットするモードです。それ以外の動作は通常モードと同じです。

リモコンの **I** と **II** ボタンを同時に押すと、センサーバイパスモードでセットすることができます。チャープ音が2回発せられLEDが点灯し、スモールライトが1回点滅し、動作中出力 (GWA) が開始されます。(ドアロックオプションを使用している場合にはドアがロックされます。) LEDは5秒間点灯した後点滅に変わり、システムが警戒を始めたことを知らせます。

※センサーバイパスモードはシステム解除でリセットします。

※ セキュリティの観点から、操作しにくくなっています。

極短く操作する事で動作します。



システムを解除する

通常解除

リモコンの **I** ボタンを1回押します。

チャープ音が3回発せられLEDが消灯し、スモールライトが3回点滅します。動作中出力 (GWA) が停止します。(ドアロックオプションを使用されている場合にはドアがアンロックされます。)



消音の解除



リモコンの **II** または **III** ボタンを1回押すことにより、確認チャープ音を消しながら解除することができます。

LEDが消灯し、スモールライトが3回点滅します。動作中出力 (GWA) が停止します。(ドアロックオプションを使用されている場合にはドアがアンロックされます。)

※ **II** ボタンの場合は極短く押します。

